

トピックス **ぶらす**

6/26

歌い継ぐ温かく優しい童謡

童謡を歌い次世代に伝える活動をしている「はさま童謡を歌う会」の設立20周年記念コンサート「あしたへつなく心の童謡」が6月26日、登米祝祭劇場で開催されました。コンサートは2部構成で行われ、同会による美しい歌声のほか、佐沼保育所の園児による合唱、会場全員での合唱などが行われ、童謡に温かい詩と優しい歌声を楽しみました。



▲華やかな歌声がホールに響き渡りました

7/1

明るいまちを築くために

社会を明るくする運動の法務大臣からのメッセージ伝達式が7月1日、迫庁舎で実施されました。この運動は、犯罪や非行の防止と更生について理解を深め、明るい社会を築こうとする全国的な運動です。メッセージ伝達には、登米南三陸保護司会の柴田会長ら3人が出席。柴田会長が法務大臣からのメッセージを朗読し、市長に手渡しました。



▲柴田会長から市長にメッセージが手渡されました

7/12

ASIMOが夢と希望を子どもたちへ

被災地の子どもたちに夢を持って創造することの大切さを伝えようと、ホンダが開発した二足歩行ロボット「ASIMO」を使った特別授業が7月12日、善王寺コミュニティセンターで開催されました。特別授業には南三陸町立戸倉小・^{アシモ}中学校の児童生徒約130人が参加し、ASIMOのバランスの取れた動きに、児童は歓声を上げていました。



▲ASIMOのなめらかな動きに、興味津々の子どもたち

7/16

エヴァンゲリオンの世界を紹介

石ノ森章太郎ふるさと記念館で7月16日から第38回特別企画展「エヴァンゲリオン展」が開催されています。今回の特別企画展では、「エヴァンゲリオンの世界」をテーマに普段目に触れることのない企画書やキャラクターのレプリカなど貴重な資料が展示されています。どなたでも楽しめる企画展となっていますので、ぜひご家族でご来館ください。



▲アニメ原画など、貴重な資料が展示されている企画展

日 中田で「さなぶり祭り」
日ごろの練習の成果を披露

田植えの終了に感謝し、豊作を祈願する平成23年度さなぶり祭り（中田文化協会主催）が6月26日、中田農村環境改善センターで開催されました。今回の祭りは、被災された皆さんに元気を伝えようと「がんばろう東北！！スクラム組んで 歩もう明日へ」をスローガンに開催され、子供たちの力強い太鼓で祭りがスタート。民謡、舞踊、神楽などの演目や、地元チームのよさこいが披露されました。各演目とも素晴らしい出来栄で、会場に集まった約300人の観客からは、大きな拍手が送られました。



▲微笑ましくかわいらしい踊りに、大きな拍手が送られました。



▲ホールポストに狙いを定め、慎重に一打を放つ選手

ホ 津山グランドゴルフ競技選手選考会
ールポストを狙って！

津山運動広場で7月8日、宮城ヘルシー 2011ふるさとスポーツ祭登米地区大会の出場権を懸けたグランドゴルフ競技選手選考会が行われました。選考会は2ラウンドの個人戦で行われ、上位入賞の18人が登米地区大会に出場します。選考会に参加した30人の選手たちは、日ごろの練習の成果を存分に発揮し、楽しみながらも真剣にプレーを行い、ホールポストにボールが近づくと、参加者同士が「入れ！」「いいコースだ！」などと声を掛けるなど、活気ある競技会となりました。

青 登米どんぐりの家で「ジャガイモ掘り体験」
空の下大地の恵みを収穫

登米障害者地域活動支援センター「どんぐりの家」で7月6日、ジャガイモ掘り体験が行われました。地域交流活動の一環として寺池上町地区にある畑で行われたジャガイモ掘りには、センターの通所者や職員など8人が参加。地元の人のご好意で、約3aの畑の一角に栽培されたキタアカリとメークインのジャガイモを約6kgを収穫しました。普段はセンターで布の裁断や電気部品の組み立てなどの作業をしている皆さんは、澄み切った青空のもと、屋外の作業を楽しみながら行いました。



▲収穫後は、カレーライスやおやつとして旬の味を堪能しました